

グローバルスタートアップ成長投資ファンド（ファンドオブファンズ（FoF））
「Global SMRJ VC Fund 2023 LP」による
Pangaea Ventures Opportunity Fund, LP への出資について

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）が、グローバルスタートアップ成長投資事業（ファンドオブファンズ（FoF））において出資を行っている「Global SMRJ VC Fund 2023 LP」は、Pangaea Ventures Opportunity Fund GP（本社：フェニックスおよびバンクーバー）が運営する Pangaea Ventures Opportunity Fund, LP に対し、最大 10 百万米ドルを出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

Pangaea Ventures Opportunity Fund, LP は商業化初期段階のハードテック分野における革新的技術を有するスタートアップに投資を行うファンドであり、日本の有望なスタートアップに対する新規投資および北米の既存投資先に対するフォローオン投資を行います。

中小機構は、「Global SMRJ VC Fund 2023 LP」が本ファンドへ出資を行うことで、優れた技術を持つ日本のスタートアップの海外展開を促進するとともに、日本のスタートアップエコシステムの活性化に寄与するものと考えております。

引き続き中小機構では、「Global SMRJ VC Fund 2023 LP」を通じて資金力や海外展開ノウハウを有し、日本のスタートアップに対して投資するグローバルベンチャーキャピタルが運営するファンドに出資を行うことで、国内スタートアップのグローバル展開を支援し、日本経済の活性化に貢献していきます。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・スタートアップ企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：吉中、林）
住所：東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「Global SMRJ VC Fund 2023 LP」の概要

- 「Global SMRJ VC Fund 2023 LP」は、Global SMRJ VC Fund 2023 GP Limited を無限責任組合員として、グローバルベンチャーキャピタルが運営するファンドへ出資することを目的としたファンドオブファンズ（FoF）です。
- 海外の有力なベンチャーキャピタルへの投資実績やネットワーク、目利きノウハウ等を有する三井住友信託銀行と同行の香港現法とが連携して GP に対して投資助言を行います。
- 令和 4 年度補正予算（グローバルスタートアップ成長投資事業）に基づき実施。

◆「Pangaea Ventures Opportunity Fund, LP」の概要

- Pangaea Ventures Opportunity Fund, LP は Pangaea Ventures Opportunity Fund GP を無限責任組合員として設立され、ヘルスケア、バイオテクノロジー、新素材、半導体等のサイエンステクノロジー企業に投資を行うファンドです。各分野の高い専門性を持つメンバーが投資先をリードし、企業価値向上を支援します。
- 無限責任組合員である Pangaea Ventures Opportunity Fund GP は、2000 年に設立されたカナダおよびアメリカを拠点とするベンチャーキャピタルである Pangaea Ventures Ltd. が運営しています。「Planetary Health」を軸に、気候変動、食糧・水の安全保障、健康増進といった地球規模の社会課題を解決する革新的技術を持つハードテック企業への投資を行い、積極的なハンズオン支援を行います。